取扱説明書

ECO-CAR-DECK　ECD30/ECD39/ECD52

軽自動車高所作業台

当特殊車輌は「高所作業車構造規格」に準拠してます。

写真は ECD52

サンマックス株式会社

〒342-0005　埼玉県吉川市川藤２６２２

TEL048-981-5329　FAX048-982-4011

Son-Max　http://www.sanmax.co.jp

この度は【アクアリフト】シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の使用・取扱いの際は本製品の取扱説明書をよくお読みになったうえ安全にご使用ください。お読みになったあとはいつでも見られる所に保管してください。

安全上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし製品はすべて間違った使い方をすると故障や事故など人身事故を招く恐れがあります。事故を防ぐためにも次のことを必ずお守りください。
作業の際はヘルメットと安全帯を装着し安全にお使いください。

①安全のために注意事項を守る

ご使用上の注意、本製品の注意事項をよくお読みください。

②定期的な点検

年次点検、月次点検、使用前の点検を行ってください。

③故障したら使わない

リフト、ユニット、アウトリガ等の動作がおかしくなったり破損したことに気づいたら直ちに使用を中止し購入店もしくは弊社まで連絡ください。

使用上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

警告

●本製品の改造や本説明書に記載されていない取扱いは絶対しないでください。
●本製品が変形又は損傷した場合には使用を中止し速やかに交換してください。
●分解や改造は火災や感電の原因となります特にユニットは高圧の電流が流れているので絶対に分解しないでください。
●ユニット内部の水タンク内に異物が入ると故障の原因となりますすぐ定期的に水の交換を行ってください。
●電源コードやリモコンコード、水圧ホースはむやみにひっぱったりしないでください。
●コードやホースに亀裂などがありましたら速やかに修理または交換してください。
●電源コードやリモコンを加工したり重いものをのせたり引っ張ったり傷をつけたりしないでください。
●電源コードやリモコンを抜くときは必ずプラグ部分をもって抜いてください。
●自動車でのブレーキとアウトリガーやタイヤ止めをセットし転倒などに注意してください。
●乗員は一名です。最大荷重以下で使用し二人での作業は禁止してください。
●手すりから乗り出したりステージに脚立などを増すことは絶対厳禁です。落下転倒には充分注意し安全に使用してください。
●凍結の恐れがある場合は作動液（不凍液）を混入してください。
●風速 10ms 以上で使用しないでください。
●水平角度 3 度以内で作業を行ってください。
●ヘルメット、安全帯の着用し高電圧に注意し作業を行ってください。

注意

●湿気やホコリ、油煙、湯気の多い場所での使用はなるべく避けてください。火災や故障の原因になります。
●異常に高温な場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに放置しないでください。変形や故障の原因になります。
●海辺や砂地等での使用は砂ホコリが原因で故障するばかりか修理がきかない場合があります。
●不安定な場所での使用は止めてください。落下破損、損傷の原因になります。
●使用後は必ず配電盤内のブレーカの電源をＯＦＦにしてください。

お手入れについて

使用後は汚れがついたときは布できれいに拭取ってください。

本体のお手入れ

●汚れがひどいときには水で薄めた中性洗剤に布を浸し固く絞ってから汚れを拭取ってください。

●アルコールやシンナー、ベンジン等は使用しない。変質したり塗装がはがれる恐れがあります。

●可動部は定期的に注油してください。

ユニットのお手入れ

●水（作動液）は定期的に交換し、冬場は凍結しないよう注意してください。

●電源コードやリモコンコード、水圧ホースも点検清掃してください。

主な仕様

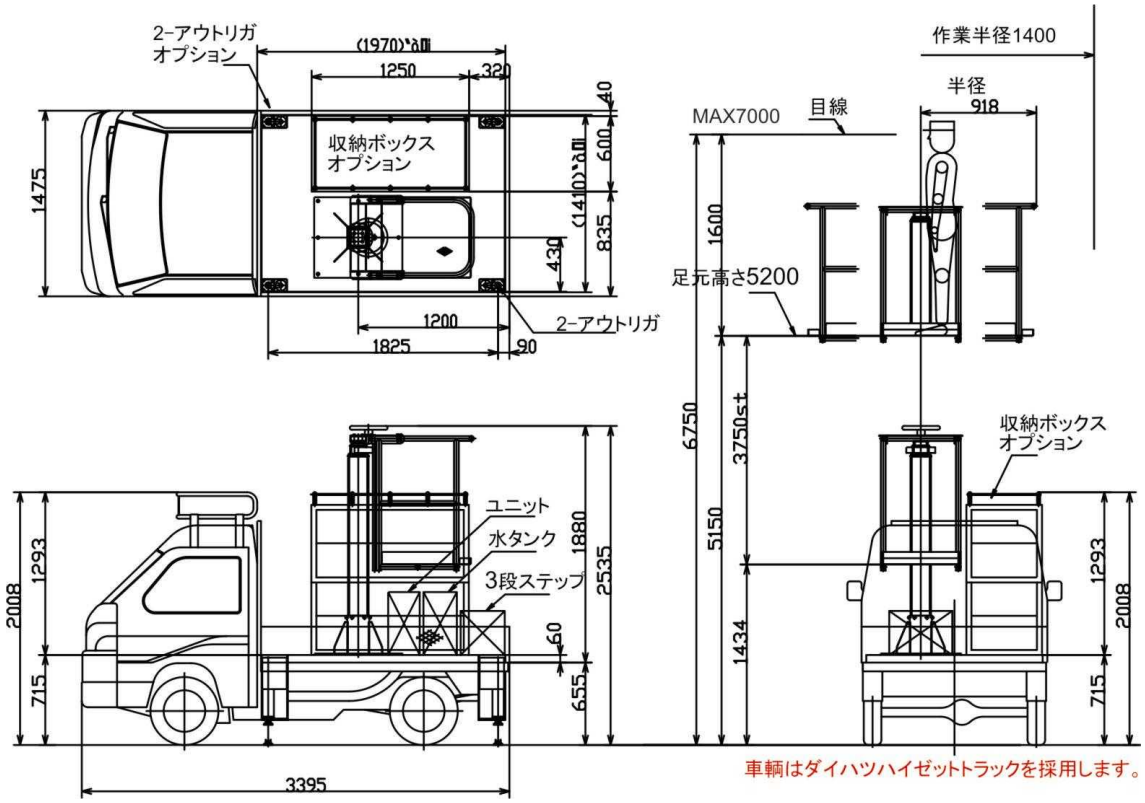
リフト	
モデル	エコカーデッキ　ECD39/ECD52
最大床高さ	3000/3900/5200mm　作業範囲高さ 4800/5700/7000mm
収納寸法	車検証記載
自重	車検証記載
乗員数	1 名(125kgf)※車輌積載荷重最大 150kgf
ステージ	600X700XH1050mm
接地対角／対辺	車輌アウトリガ　ECD39＝2 本/ECD52＝4 本 サイエンティフィックテクノロジーズ※社製
段数（ポール）	3 段/4 段
その他	水平ターン式サイドステージ
水圧ユニット	
電源	DC100VV　250W　50/60Hz
寸法	車輌固定
圧力設定	0.75Mpa(7.5kgf/cm2)
吐出量	6-10L/分 X2 台
水タンク容量	25L
バッテリー	車輌から供給

構成部品

軽自動車ダイハツハイゼットトラック／1 台	垂直伸縮ポール（水圧式）／1 組　PAT.P
アウトリガ（エコシリンダ）　PAT ※サイエンティフィックテクノロシーズ社製	リモコンスイッチ／１個
	アウトリガ操作リモコン／1 個
傾斜警告ブザー／１個（ステージに設置）	電源スイッチ配電盤／1 面
運転席警告灯	取扱説明書／1 冊
消火器／1 個	

受け台（アウトリガ用）	**タイヤ止め／2 個**
オプション	
天井荷台（キャリア）ダイハツ純正	**ナビゲーションダイハツ純正**
収納ボックス（工具箱）	**アウトリガ追加**

各部の名称



使用方法

水圧ユニットの準備

	水圧ユニットの上部にある給水口から水(作動液)を十分入れてください。 ※凍結の恐れがある場合は作動液又は不凍液を混入してください。凍結に十分注意。
	側面の丸い穴にあるデコンプ弁を閉めてください。 強制降下の役目もしますので開いていると伸縮ポールは上昇しません。
	排水弁 水の交換をするときはコックを開けて下さい。荷台下から排水されます。

エア抜き方法

	ステージに乗りハンドル付近にあるピンを持ち上げ解除。 伸縮ポールを少し上昇させてハンドルを左 90 度回転してください。
	ハンドル左側面にあるピンを押して水が勢いよく出るまで押してください。 これでエア抜き完了

電源

 	作動時は車輌のエンジンはかけてください。 配電盤内部のブレーカをＯＮにしてください。 作業終了後は必ずＯＦＦにしてください。 ブレーカ以外触らないでください。故障、事故の原因になります。

ステージへの乗り込み

	車輌の背面を開けステップから乗り込んでください。 1 段目は一点荷重をかけないようお願いします。
	ステージ手摺のクサリは乗り降り以外に外さないでください。 ※落下防止のため
	乗り込んだら必ず安全ベルトを装着し手摺にある金具にセットしてください。 伸縮ポール用のリモコンもセットしてください。 ※落下防止のため

昇降操作

	リモコン中間のボタンを押しながら上昇/下降ボタンを押します。 ボタンを離した時点で停止します。 落下防止のためにフックに固定して操作してください。

アウトリガ

	アウトリガの下に受け台を挟んで使用してください。 なるべく水平になるようセットしてください。 傾斜警告ブザーをステージに設定されてます。 アウトリガ先端部のプレートを外してギアを回せば手動操作も可能 緊急遮断時などでもその位置をキープ PAT 国際特許取得 サイエンティフィックテクノロジーズ社製
	アウトリガ操作リモコンは上部ボタンを押しながら個別に操作してください。
	必ずタイヤ止めをセットし（2 箇所）車輌のサイドブレーキも引いてください。 ※オートマチック車はＰレンジ

終了

	作業終了後に 全機能が収納状態か確認してください。 ①電源配電盤②アウトリガ③伸縮ポール（リフト）④荷重オーバー 収納ボックスや受け台など忘れないでください。

故障診断

上昇しない	
原因	対策
デコンプ弁が開いている	水圧ユニットのデコンプ弁を閉じる（上下 2 箇所）
電源コード、リモコンの断線	電線の修理
ホースのストップ弁が閉まっている	水圧ホースのストップ弁を開ける
リフトにエアがたまっている	エア抜きをする
ポールに傷やヘコミがある	ポールの修理又は交換。メーカ工場へ戻す。
バッテリーの容量	充電又は交換。充電器も確認
水が不足	ユニットに充分水を補給する
自然降下する	
原因	対策
チェッキ弁の異常	チェッキ弁を交換（上下 2 箇所）
デコンプ弁が開いている	デコンプ弁を閉じる（上下 2 箇所）
電磁弁の異常	電磁弁を清掃又は交換（上下 2 箇所）
ポールから水漏れ	ポールのパッキン交換。メーカ工場へ戻す
アウトリガ	
原因	対策
作動しない	アウトリガ操作リモコンの故障
	ケーブル断線
	アウトリガの損傷破損
	電源供給不能

作業台使用基準

１．適用
この基準は（社）仮設工業会の高所作業台の使用方法等について定める。
２．使用方法
高所作業台を使用するに当たっては、次の事項によるものとする。
●作業者には、あらかじめ安全な使用についての教育を行うこと。
●複数の人数で使用する時は作業を指揮するものを選任し，その者に作業を指揮させる。
●手摺り、中さんなどを止むを得ず取り外したときは安全帯の使用など墜落による作業者の危険を防止するための処置を講ずること。なお、取り外した手摺りなどは、その必要がなくなったとき速やかに元の状態に戻すこと。
●作業中は保護帽を着用すること。また、安全帯使用が命ぜられた場合には安全帯をする。
●作業中に作業関係者以外の者が作業区域内に立ち入ることによる危害を防止する為、その周辺には柵、囲い又は標識などにより立ち入り禁止区域を明示すること。
●作業を安全に行う為の作業に必要な照明を確保すること。
●作業床上では、脚立、椅子などを使用して作業をしないこと。
●複数の作業台を併置してその上に足場板などを掛け渡して作業床として使用しないこと。
●目的外の用途に使用しないこと。
３．高所作業台はむやみに分解、組み立てを行わないこと。
４．高所作業台の使用に当たっては次によるものとする。
●原則として作業板を最低高さまでに下降させた後に行うこと。
●作業者を乗せたまま行わないこと。
●あらかじめ床面の凹凸、障害物などの状態を確認し移動中の転倒を防止すること。
５．高所作業台の設置に当たっては次によるものとする。
●作業床をできるだけ水平に保つこと。
●不意の移動を防止する為ブレーキ、アウトリガー又は、ジャッキ等を確実に使用する。
６．高所作業台に荷を積載するに当たっては次によるものとする。
●最大積載ｶ荷重の表示を確認しこれを超えないこと。
●材料等を載せるときは転倒防止のため偏心しないように配慮すること。
７．架空電路に接近して定置し作業するときは電路電圧に応じた絶縁性能を有する物を使用するか、架空電路に絶縁防具などを装着する等、架空電路との接触による危害防止する為の措置を講ずること。
８．高所作業台の検査及び点検は告ぎによるものとする。
●年次検査は１年以内毎に１回定期に検査を行うこと。
動力などに作動するものの検査は荷重試験により行うものとし最大積載荷重に相当する試験荷重を積載して上昇及び下降の作動を定格速度により行い以上の有無を確認すること。
●月例検査は１ヶ月以内に１回定期に検査を行うこと。
▲昇降装置の異状の有無
▲移動装置、ブレーキ等の異状の有無
▲操作装置の異状の有無
▲作業床及び支持構造の異状の有無
▲安全装置の異状の有無
▲圧系統及び電気系統の異状の有無

仕様表示

品名	**エコカーデッキ**
形式	ECD39/ECD52
最大作業高さ	5700/7000mm
足元最大高さ	3900/5200mm
作業範囲	2800mm
乗員･荷重	1 **名**･125kgf
昇降装置	**エコ型水圧**
昇降電源	**車輌バッテリー**/DC12V
アウトリガ	**エコ型メカ式** 250st
車輌	**ダイハツ　ハイゼットトラック**
ナンバー	**軽** 88/**普通** 88
製造年月日	
製造番号	

メモ

保証期間：ご購入後 1 **年間**

消耗品や破損によるものは対象外です。

製造番号	
購入年月日	
販売店	

サンマックス株式会社

〒342-0005　**埼玉県吉川市川藤２６２２**

TEL048-981-5329　FAX048-982-4011

Sun-Max　http://www.sanmax.co.jp